

## 第3章 基本目標と整備方針

### 3 - 1 整備の基本目標

サインシステムを整備することは、市民、及び市外からの来訪者の円滑な誘導を図るとともに、地域の個性の創出にも繋がるものである。

本市は、合併新市であり、豊富な緑と霞ヶ浦の豊かな自然を有し、また、平成21年度に百里飛行場（茨城空港）の開港を控えているなど、今後更なる発展が見込まれると同時に、市民のみならず、市外からの来訪者にも「小美玉市」を強く意識する契機となることが期待されている。

これらのことを踏まえ、本計画においては、公共サインの基本目標を以下の3つの切り口で掲げる。

#### 新市のアイデンティティ形成

合併新市としてのシンボル性の創出

～旧町村のサインシステムの再構築による一体感の創出～

周辺市町村との差別化

～既に整備されている隣接市町にはない独自のサインデザイン～

景観との調和

～新市の大部分を占める緑豊かな景観や潤いのある河川景観との調和～

#### 市の公共施設への適切な誘導

視認性・分かりやすさ

～他地区の市民及び、市外からの来訪者にも分かりやすいサイン整備～

新市独自のサインシステムの確立

～市民や来訪者にとって利用頻度・重要度が高い施設への誘導～

#### 適切な維持管理

経済性

～既に整備されているサインの利活用～

維持管理

～経済的負担がかからないサイン維持管理システムの確立～

## 3 - 2 整備方針

### (1) 整備方針

前項のサインシステム基本目標をふまえ、公共サインの種類別の整備方針を以下に掲げる。

#### 誘導サイン

国道・県道等の主要な道路沿いに、市の主要公共施設等へ誘導するサインの整備を行う

まずはデザインや形状の異なる既存の誘導サインの撤去・改修を行い、その後、国道・県道等を中心に新規の誘導サインの設置を行う。美野里地区において旧美野里町サインシステム基本計画に則って設置された誘導サインについては、本体部分が継続して活用できるため改修に留め、再利用することとする。また、市全域において新たに設置していくサインの形状や大きさについては美野里地区のサインを参考にすることとする。

#### 定点サイン

##### a) ゲートサイン

国道・県道等の主要な道路と市域の交差部に、小美玉市をイメージさせる視認性の高いサインの整備を行う

まずは美野里地区と玉里地区とでデザイン・形状が異なるゲートサインの統一を図るため、撤去又は新たなデザインに改修を行い、その後、小川地区も含めた未設置部へ新規のゲートサインを整備することとする。

##### b) 地点名称サイン(大字名)

国道・県道等の主要な道路沿いに、その地点(大字)を示すサインの整備を行う

現在、美野里地区に配置されている地点名称サインを改修し、その後、小川地区・玉里地区に新規の地点名称サインを整備することとする。

#### 案内サイン

集客性の高い場所に、小美玉市全域の案内をイラスト等で示すサインの整備を行う

現在、美野里地区に設置されている案内サインを撤去し、新規でJR羽鳥駅及び、市役所、各総合支所に小美玉市全域の総合案内サインを整備することとする。